

キハダ (シコロ)

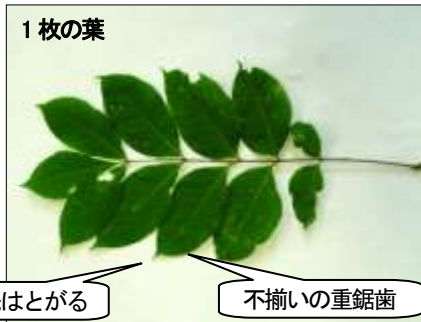
ミカン科 キハダ属 (落葉高木)

がくめい

学名 : *Phellodendron amurense*

えいめい

英名 : Amur cork-tree



- ・葉 : 十字対生、卵状長だ円形の小叶で、奇数羽状複葉、基部は広くさび形か円形
先は尖り、一見、全縁に見えるが、ふちは不揃いの重鋸歯
葉の軸に沿って短い毛、小叶の付け根に白い毛、小叶に葉柄あり
- ・幹 : 灰褐色で厚いコルク層、深く密に縦に裂ける、内皮は黄色で苦い (胃腸薬、オウバク)
- ・冬芽 : 対生、半球形状で先端はやや丸く、枝先に2個の目玉、茶色、2枚の芽鱗
頂芽は側芽よりやや大きい、葉痕は深いU字形